

福岡ソフトバンクホークスと「業界密着型」専門校の提携 だからこそ実現できる、教室では絶対に味わえないプロの緊張感と 現場レベルの知識・技術を長期にわたって習得!

福岡ソフトバンクホークスとの提携により、ダイレクトにプロ最前線のテクニク・ノウハウが体験・学習します。
他ではできない最高のプログラムを多数用意。特別講義、就職に関する業界レクチャー、
さらにプロの現場を直接体験できる現場体験、キャンプ帯同など貴重な一つひとつの経験を実力に換えていきます。

Welcome Message

プロ野球球団から学べる貴重なチャンスを活かし、
トレーナーになる夢を実現させてください。



福岡ソフトバンクホークス
チーフトレーナー
鈴木清氏

今年の春季キャンプにもスポーツカレッジの学生に来てもらいました。もちろん全員とはいきませんが、最終的に私が選んだ学生たちにインターンシップとして帯同してもらいました。およそ1ヶ月の間、トレーナーの真の姿を見てもらったつもりです。知識や技術面はもちろん、選手とのコミュニケーションの取り方や、選手とコーチ・監督との橋渡し役としてのもう一面の存在感も学んでもらえたのではないのでしょうか。

こうした恵まれた環境で学生時代のうちに経験を積めることは実に素晴らしいことだと思います。私がトレーナーを目指した時代には、このような環境はありませんでした。ですから、体育大学に進学をしたのですが、実践の場は経験できませんでした。そこで4年生に上がる時点でアメリカの大学に留学し、トレーナーの最高峰ライセンスと称されるNATA-ATC取得を目指すことにしました。そこでは非常に多くの実践の場が用意されていました。さらに、大学と企業との提携も進んでいて、科学的分析の機材も豊富でした。

スポーツカレッジの学生には、福岡ソフトバンクホークスで学べるチャンスがあります。このチャンスを十二分に活用して、経験を積んでほしいと思います。プロの現場では、より多くの現場を経験した高い実践力が求められるからです。

プロ野球に限らず、プロのトレーナーを目指すことは難しく門戸が狭いように見えますが、可能性がないわけではありません。自分がどれだけ頑張れるかにかかっています。それは、どの職種でも同じことだと思います。私も留学先の大学では一生懸命勉強しました。勉強が面白かったので全然苦痛ではなかったですよ。競争で勝ち残るため、学生のうちから「知識」「経験」「人間性」を磨いていってください。

PROFILE

日本体育大学体育学部入学。ユニバーシティオブタルサ(アメリカ)に編入学。同大学大学院へ進学。NATA-ATC取得。帰国後、福岡ダイエーホークス(当時)へコンディショニングトレーナーとして入団。多数の選手のコンディショニング管理、自主トレ、リハビリに貢献している。

最前線を体験し、
何が求められているのかをつかむ。
そのための貴重なチャンスです。

私の仕事は、球団に協賛したいというスポンサーへの営業をはじめ、各種宣伝ツールの制作発注などです。また、一軍のホームゲームにおけるセレモニー管理なども行っています。そして、スポーツカレッジと「教育提携」を結んでいますので、球団とスポーツカレッジ間の窓口も務めています。

さて、なぜ私たちがスポーツカレッジと教育提携を結んでいるのかと言えば、それは後進の育成に尽きます。若い学生にプロの現場を実際に見てもらうことで最新の知識や技術を少しでも早い時期に習得してもらいたいと考えているからです。実際、現場で求められるのは応用力です。選手が何を感じているのかを察知する能力です。こうした経験を積んだ学生がどんどんスポーツ業界に輩出されれば、きっと今以上にスポーツ業界全体のレベルは上がるでしょう。

みなさんもスポーツが好きなら、一つ先を行けるプロフェッショナルを目指してください。

PROFILE

群馬県立藤岡高校を卒業後、神奈川工科大学へ。そして、新日鉄君津に入団。その後、当時の福岡ダイエーホークスに入団。投手として活躍後、2004年末より現職へ。持ち前の明るさで対外的折衝をこなす。



福岡ソフトバンクホークス
飯島彦氏



提携メニュー

インターンシップ実習生の受入れ

2月のキャンプ、または3月の教育リーグにおいてインターンシップ実習生を受け入れていただき、第一線で活躍されているトレーナーなどの仕事をサポート。アシスタントトレーナーとして補佐するプログラムも用意。プロの世界の緊張感、厳しさ、そしてトレーナーやスタッフと選手間のコミュニケーションの取り方など、まさにその場でしか学べない貴重な経験をします。

公式戦への帯同

福岡ソフトバンクホークスの二軍チームが実施する雁ノ巣公式戦に帯同します。ここでもトレーナーの実戦での動きを直接見て、補佐することにより、プロのトレーナーの動きや臨機応変な対応法などを学んでいます。

トレーナーによる特別講義

福岡ソフトバンクホークスのトレーナー、またはコーチ、スタッフからプロによるプロを目指す学生のための業界知識を盛り込んだ講義が実施されます。

キャンプ帯同 体験インプレッション



最高の学習の場を得て
自分が大きく成長!

水田 さつきさん

スポーツカレッジ/スポーツトレーナー専攻
熊本県立水俣高校出身

今、ヒューマンアカデミーで学んでいることが、どれだけ現場で活かせるのかを試してみました。インターンシップを希望しました。その場となったのが日本でも最高峰といえるプロ野球球団だったので、大変な面もありましたが、授業がより現場に近い内容だったこともあり、スムーズに臨むことができました。しかし、やはり現場でわからないことも多くあり、こうした機会を経験する重要性を実感しました。

トップアスリートの世界は
やっぱり半端ではありません。

高田 汐美さん

スポーツカレッジ/スポーツトレーナー専攻
鹿児島県立南種子高校出身

私たちが行ったのは電気マッサージやアイシング、テーピングのほか、ボール拾いやノックの手伝い、その他雑用です。トレーナーの方とプロ野球選手とのコミュニケーションの取り方をその場で見られたことは非常に有意義だったと思います。また、プロの方々の意識の高さには驚かされました。方、自分の軸足不足を痛感したり、機能解剖学などの知識が役立ったり、多くのことが学べ感じられたインターンシップでした。

Topic

新聞各紙でも、
本格提携を報道。

各報から注目を集め、大きな話題となった教育提携。それは、学生への学習の場の提供だけでなく、選手のセカンドキャリア支援までを視野に入れた、ヒューマンと福岡ソフトバンクホークスの本格的な提携だからなのです。常に一つ先を考えるヒューマンの教育姿勢がここにあります。



2005年7月1日付 日刊スポーツ新聞 西部本社版

